

第5 【経理の状況】

1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号。以下「四半期財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期会計期間（平成20年11月1日から平成21年1月31日まで）及び前第2四半期累計期間（平成20年8月1日から平成21年1月31日まで）は、改正前の四半期財務諸表等規則に基づき、当第2四半期会計期間（平成21年11月1日から平成22年1月31日まで）及び当第2四半期累計期間（平成21年8月1日から平成22年1月31日まで）は、改正後の四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期会計期間（平成20年11月1日から平成21年1月31日まで）及び前第2四半期累計期間（平成20年8月1日から平成21年1月31日まで）に係る四半期財務諸表並びに当第2四半期会計期間（平成21年11月1日から平成22年1月31日まで）及び当第2四半期累計期間（平成21年8月1日から平成22年1月31日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

3 四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,466,509 | 1,170,208 |
| 受取手形及び売掛金 | ※1 2,068,704 | 1,336,616 |
| 商品及び製品 | 10,132 | 12,018 |
| 仕掛品 | 965 | 9,685 |
| 原材料及び貯蔵品 | 244,018 | 251,948 |
| その他 | 525,052 | 84,400 |
| 貸倒引当金 | △24,173 | △6,850 |
| 流動資産合計 | 4,291,209 | 2,858,026 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 716,175 | 733,552 |
| 土地 | 952,440 | 971,954 |
| その他（純額） | 576,612 | 505,378 |
| 有形固定資産合計 | ※2 2,245,228 | ※2 2,210,886 |
| 無形固定資産 | | |
| 151,921 | 151,921 | 149,475 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 374,346 | 410,466 |
| 関係会社株式 | 70,883 | 72,475 |
| その他 | 392,764 | 323,765 |
| 貸倒引当金 | △85,130 | △32,575 |
| 投資その他の資産合計 | 752,863 | 774,131 |
| 固定資産合計 | 3,150,013 | 3,134,492 |
| 資産合計 | 7,441,222 | 5,992,518 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | ※1 1,576,515 | 1,240,951 |
| 短期借入金 | 1,471,434 | 601,638 |
| 未払法人税等 | 148,148 | 80,301 |
| 賞与引当金 | 9,409 | 17,533 |
| その他 | ※1 456,548 | 307,839 |
| 流動負債合計 | 3,662,055 | 2,248,263 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,333,838 | 1,414,594 |
| その他 | 500,943 | 530,127 |
| 固定負債合計 | 1,834,781 | 1,944,721 |
| 負債合計 | 5,496,836 | 4,192,984 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年7月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 411,920 | 411,920 |
| 資本剰余金 | 441,153 | 441,153 |
| 利益剰余金 | 1,074,516 | 910,091 |
| 自己株式 | △1,144 | △1,144 |
| 株主資本合計 | 1,926,445 | 1,762,021 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 17,940 | 37,512 |
| 評価・換算差額等合計 | 17,940 | 37,512 |
| 純資産合計 | 1,944,386 | 1,799,534 |
| 負債純資産合計 | 7,441,222 | 5,992,518 |

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年1月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | ※ 6,125,250 | ※ 6,949,786 |
| 売上原価 | 3,974,585 | 4,847,528 |
| 売上総利益 | 2,150,665 | 2,102,257 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 574,026 | 628,985 |
| 貸倒引当金繰入額 | 4,186 | 67,568 |
| 賞与引当金繰入額 | 6,878 | 7,997 |
| その他 | 1,002,524 | 1,039,136 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,587,614 | 1,743,687 |
| 営業利益 | 563,051 | 358,569 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 209 | 36 |
| 受取配当金 | 2,458 | 2,793 |
| 受取手数料 | — | 6,998 |
| 受取賃貸料 | 13,838 | 14,316 |
| 作業くず売却益 | 8,605 | 6,960 |
| その他 | 8,323 | 1,463 |
| 営業外収益合計 | 33,435 | 32,569 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 37,952 | 32,906 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 2,308 |
| その他 | 636 | — |
| 営業外費用合計 | 38,589 | 35,215 |
| 経常利益 | 557,897 | 355,922 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 317 | 4,448 |
| 固定資産受贈益 | 10,984 | — |
| その他 | 1,549 | — |
| 特別利益合計 | 12,851 | 4,448 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 519 | — |
| 固定資産除却損 | 951 | 7,468 |
| 投資有価証券評価損 | 12,053 | 20,347 |
| 関係会社株式評価損 | — | 1,592 |
| 特別損失合計 | 13,524 | 29,408 |
| 税引前四半期純利益 | 557,225 | 330,962 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 241,401 | 142,307 |
| 法人税等調整額 | △7,018 | △229 |
| 法人税等合計 | 234,383 | 142,077 |
| 四半期純利益 | 322,842 | 188,885 |

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期会計期間 (自平成20年11月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | ※ 4,081,958 | ※ 4,546,524 |
| 売上原価 | 2,177,782 | 2,787,387 |
| 売上総利益 | 1,904,175 | 1,759,137 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃 | 201,955 | 209,105 |
| 給料及び手当 | 298,776 | 331,989 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,763 | — |
| 賞与引当金繰入額 | 6,878 | 7,997 |
| その他 | 443,476 | 430,490 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 953,849 | 979,582 |
| 営業利益 | 950,325 | 779,554 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 97 | 6 |
| 受取配当金 | 2,328 | 2,663 |
| 受取手数料 | 4,969 | 4,540 |
| 受取賃貸料 | 6,703 | 7,257 |
| 作業くず売却益 | 4,729 | 3,440 |
| その他 | 363 | 649 |
| 営業外収益合計 | 19,193 | 18,558 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 23,340 | 19,383 |
| その他 | 95 | — |
| 営業外費用合計 | 23,435 | 19,383 |
| 経常利益 | 946,083 | 778,729 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 317 | 2,450 |
| 賞与引当金戻入額 | 24,955 | 18,284 |
| 固定資産受贈益 | 10,984 | — |
| その他 | 1,000 | 1,941 |
| 特別利益合計 | 37,257 | 22,675 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 519 | — |
| 固定資産除却損 | 750 | 94 |
| 投資有価証券評価損 | 12,053 | 20,347 |
| 特別損失合計 | 13,323 | 20,442 |
| 税引前四半期純利益 | 970,018 | 780,962 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 240,610 | 141,557 |
| 法人税等調整額 | △4,619 | 183,684 |
| 法人税等合計 | 235,990 | 325,242 |
| 四半期純利益 | 734,028 | 455,719 |

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年1月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 557,225 | 330,962 |
| 減価償却費 | 167,901 | 183,844 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,668 | △2,830 |
| 支払利息 | 37,952 | 32,906 |
| 投資有価証券評価損 | — | 20,347 |
| 関係会社株式評価損 | — | 1,592 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | — | △4,448 |
| 固定資産除却損 | — | 7,468 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △696,997 | △773,216 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △44,834 | 18,535 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 403,995 | 335,563 |
| その他 | △463,991 | △276,162 |
| 小計 | △41,416 | △125,435 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,663 | 2,830 |
| 利息の支払額 | △36,875 | △32,778 |
| 法人税等の支払額 | △55,916 | △75,586 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △131,545 | △230,970 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △166,304 | △213,294 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 28,200 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △12,657 | △33,587 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △17,296 | △3,620 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △12,000 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | — | △4,198 |
| その他 | △7,602 | △10,837 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △215,860 | △237,338 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 500,000 | 800,000 |
| 長期借入れによる収入 | 700,000 | 300,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △274,300 | △310,960 |
| 配当金の支払額 | △24,494 | △24,430 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 901,205 | 764,609 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 553,799 | 296,301 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,019,587 | 1,170,208 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | ※ 1,573,386 | ※ 1,466,509 |

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期会計期間(自 平成21年11月1日 至 平成22年1月31日)

該当事項はありません。

【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期累計期間(自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)

該当事項はありません。

【表示方法の変更】

| 当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日) |
|---|
| (四半期損益計算書関係) 前第2四半期累計期間において、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取手数料」については、金額的重要性が増したため、当第2四半期累計期間より区分掲記しております。 なお、前第2四半期累計期間における「受取手数料」の金額は5,889千円であります。 |
| (四半期キャッシュ・フロー計算書関係) 前第2四半期累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「投資有価証券評価損」「固定資産売却損益」「固定資産除却損」については、金額的重要性が増したため、当第2四半期累計期間より区分掲記しております。 なお、前第2四半期累計期間における「投資有価証券評価損」「固定資産売却損益」「固定資産除却損」の金額は、それぞれ12,053千円、201千円、951千円であります。 前第2四半期累計期間において、投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「有形固定資産の売却による収入」については、金額的重要性が増したため、当第2四半期累計期間より区分掲記しております。 なお、前第2四半期累計期間における「有形固定資産の売却による収入」の金額は700千円であります。 |

| 当第2四半期会計期間 (自 平成21年11月1日 至 平成22年1月31日) |
|---|
| (四半期貸借対照表関係) 前第2四半期会計期間末において、流動資産の「その他」に含めて表示しておりました「貯蔵品」(前第2四半期会計期間末は16,444千円、当第2四半期会計期間末は11,477千円)は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)が適用となることに伴い、当第2四半期会計期間末から「原材料及び貯蔵品」に含めて表示しております。 |

【簡便な会計処理】

| | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日) |
|------------------------------|--|
| 1 固定資産の減価償却費の算定方法 | 減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。 |
| 2 たな卸資産の評価方法 | 当第2四半期会計期間末におけるたな卸高の算出に関して、実地たな卸を省略し、前事業年度末に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。 |
| 3 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法 | 法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前事業年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用方法によっております。 |

【四半期財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期累計期間（自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日）

該当事項はありません。

【注記事項】

（四半期貸借対照表関係）

| 当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日) | 前事業年度末 (平成21年7月31日) |
|---|--|
| <p>※1 四半期会計期間末日満期手形</p> <p>四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第2四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が、四半期会計期間末残高に含まれております。</p> <p>受取手形 2,681千円 支払手形 230,897千円 設備支払手形 26,854千円</p> | <p>※1</p> |
| <p>※2 有形固定資産の減価償却累計額 3,320,751千円</p> | <p>※2 有形固定資産の減価償却累計額 3,293,839千円</p> |
| <p>3 当座貸越契約</p> <p>運転資金の効率的な調達を行うため、当座貸越契約を締結しております。</p> <p>当四半期会計期間末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりです。</p> <p>当座貸越契約の総額 4,400,000千円 借入実行残高 800,000千円 差引額 3,600,000千円</p> | <p>3 当座貸越契約</p> <p>運転資金の効率的な調達を行うため、当座貸越契約を締結しております。</p> <p>当事業年度末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりです。</p> <p>当座貸越契約の総額 3,150,000千円 借入実行残高 一千円 差引額 3,150,000千円</p> |

(四半期損益計算書関係)

第2四半期累計期間

| 前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日) |
|--|---|
| ※ 当社では、第1四半期は年賀状印刷事業の資材・販促費等の先行支出により利益が低下、第2四半期は年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末年始商戦の折込広告の大量受注により売上・利益共に増加、第3・第4四半期は年賀状印刷事業の売上がなく固定費のみ発生することにより総体の売上高に対する経費割合が高くなり利益が低下するという季節的変動があります。 | ※ 同左 |

第2四半期会計期間

| 前第2四半期会計期間 (自 平成20年11月1日 至 平成21年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (自 平成21年11月1日 至 平成22年1月31日) |
|--|--|
| ※ 当社では、第1四半期は年賀状印刷事業の資材・販促費等の先行支出により利益が低下、第2四半期は年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末年始商戦の折込広告の大量受注により売上・利益共に増加、第3・第4四半期は年賀状印刷事業の売上がなく固定費のみ発生することにより総体の売上高に対する経費割合が高くなり利益が低下するという季節的変動があります。 | ※ 同左 |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期累計期間 (自 平成20年8月1日 至 平成21年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日) |
|--|--|
| ※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 | ※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 |
| 現金及び預金勘定 1,573,386千円 | 現金及び預金勘定 1,466,509千円 |
| 現金及び現金同等物 1,573,386千円 | 現金及び現金同等物 1,466,509千円 |

(株主資本等関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年1月31日)及び当第2四半期累計期間(自平成21年8月1日至平成22年1月31日)

1 発行済株式の種類及び総数

普通株式 3,060,110株

2 自己株式の種類及び総数

普通株式 2,500株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|-----------------------|-------|----------------|-------|-----------------|------------|-------------|
| 平成21年10月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 24,460 | 利益剰余金 | 8 | 平成21年7月31日 | 平成21年10月28日 |

(2) 基準日が当事業年度の開始の日から当四半期会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期会計期間の末日後となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|-------------------|-------|----------------|-------|-----------------|------------|------------|
| 平成22年3月4日 取締役会 | 普通株式 | 21,403 | 利益剰余金 | 7 | 平成22年1月31日 | 平成22年4月14日 |

5 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(リース取引関係)

当第2四半期累計期間(自平成21年8月1日至平成22年1月31日)

所有権移転外ファイナンス・リース取引について通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理を行っておりますが、当第2四半期会計期間末におけるリース取引残高は前事業年度末に比べて著しい変動が認められないため、記載していません。

(有価証券関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年1月31日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前事業年度末日に比べて著しい変動が認められます。

| 区分 | 取得原価(千円) | 四半期貸借対照表計上額(千円) | 差額(千円) |
|----|----------|-----------------|--------|
| 株式 | 283,531 | 329,848 | 46,317 |
| 合計 | 283,531 | 329,848 | 46,317 |

(注) 株式の減損にあたっては、時価が取得原価に比べ50%以上下落したもの及び時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落しているもののうち時価の回復可能性があるものと判断されるものを除き、減損処理を行っております。

表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。なお、当第2四半期累計期間において減損処理を行い、投資有価証券評価損20,347千円を計上しております。

(デリバティブ取引関係)

当第2四半期会計期間末(平成22年1月31日)

ヘッジ会計の特例処理が適用されているもの以外のデリバティブ取引はありません。

(持分法損益等)

関連会社に関する事項

第2四半期累計期間

| | 前第2四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年1月31日) |
|------------------------|---|---|
| 持分法を適用した場合の投資損失の金額(千円) | 14,190 | 13,527 |

第2四半期会計期間

| | 前第2四半期会計期間 (自平成20年11月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日) |
|------------------------|--|--|
| 関連会社に対する投資の金額(千円) | 154,000 | 70,883 |
| 持分法を適用した場合の投資の金額(千円) | 103,815 | 42,898 |
| 持分法を適用した場合の投資損失の金額(千円) | 7,595 | 8,815 |

(ストック・オプション等関係)

当第2四半期会計期間(自平成21年11月1日至平成22年1月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

| 当第2四半期会計期間末 (平成22年1月31日) | | 前事業年度末 (平成21年7月31日) | |
|-----------------------------|---------|------------------------|---------|
| 1株当たり純資産額 | 635.92円 | 1株当たり純資産額 | 588.54円 |

2 1株当たり四半期純利益金額

第2四半期累計期間

| 前第2四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年1月31日) | | 当第2四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年1月31日) | |
|---|---------|---|--------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 105.58円 | 1株当たり四半期純利益金額 | 61.78円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第2四半期累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成21年8月1日 至平成22年1月31日) |
|----------------------|---|---|
| 四半期損益計算書上の四半期純利益(千円) | 322,842 | 188,885 |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 322,842 | 188,885 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 3,057,910 | 3,057,610 |

第2四半期会計期間

| 前第2四半期会計期間 (自平成20年11月1日 至平成21年1月31日) | | 当第2四半期会計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日) | |
|--|---------|--|---------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 240.04円 | 1株当たり四半期純利益金額 | 149.04円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第2四半期会計期間 (自平成20年11月1日 至平成21年1月31日) | 当第2四半期会計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日) |
|----------------------|--|--|
| 四半期損益計算書上の四半期純利益(千円) | 734,028 | 455,719 |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 734,028 | 455,719 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 3,057,910 | 3,057,610 |

2 【その他】

第39期（平成21年8月1日から平成22年7月31日まで）中間配当については、平成22年3月4日開催の取締役会において、平成22年1月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- | | |
|----------------------|------------|
| ① 配当金の総額 | 21,403千円 |
| ② 1株当たりの金額 | 7円00銭 |
| ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成22年4月14日 |